

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 保健医療政策課

担当名:

内線: 3529

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B3	医療提供体制のあり方検討事業		一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	地域保健医療計画推進費		
事業期間	令和元年度	根拠法令	医療法、高齢者の医療の確保に関する法律、国民健康保険法		宣言項目				
					分野施策	020307 地域医療体制の充実			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>2040年を見据えた医療提供体制のあり方を検討するため、国保データベース(KDB)を活用しデータに基づいた本県の医療需要を把握するとともに、需要を踏まえた医療提供体制のあり方を検討する。</p> <p>併せて、保健・医療・介護を一体的に行う市町村の取組を支援する方策を検討する。</p> <p>(1) プロジェクトチーム △140千円 (2) KDBデータ加工業務委託 (3) KDBデータ分析業務委託 (4) ビッグデータ分析OJT研修 △375千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 有識者等を含む検討プロジェクトチーム △140千円 有効なデータ分析や対応策の検討を行うため、有識者・医療関係者等からの知見を集約するためのプロジェクトチームを設置し、効果的な分析業務委託から対応策の検討までに至る方針を協議する。また、AI等の活用を含め、保健・医療・介護を一体的に行う市町村の取組の支援策を検討する。</p> <p>イ 国保データベース(KDB)加工業務委託(匿名化) KDBを管理する埼玉県国民健康保険連合会にデータ加工業務を委託する。 ・国保データは全市町村(医療・介護保険所管課)に、また、後期高齢者のデータは埼玉県後期高齢者医療広域連合に、それぞれデータ提供の了承を得る。</p> <p>ウ KDBデータ分析業務委託 匿名化加工されたKDBデータを業務委託者(研究機関等を想定)に提供し、以下の分析を行う。 (ア) 医療・介護需要の推計 (イ) 医療提供体制(機能分化・連携)の分析 (ウ) 健康づくり分野の分析(維持・増進)</p> <p>エ ビッグデータ分析OJT研修参加 △375千円 県の保健医療に係る政策課題分析力の向上と人材育成を図る。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			<p>(2) 事業計画</p> <p>ア 分析業務委託開始前、中間、最終段階、対応策の検討の各時期に5回程度の開催を予定。 イ 4月～6月 KDBデータ加工(匿名化・個人付番)業務委託 ウ 6月～12月 KDBデータ分析業務委託 エ 4月～3月 通年(週1回)</p>						
3 地方財政措置の状況 なし			<p>(3) 事業効果 データに基づく医療等の需要把握が可能となり、当該需要を踏まえた医療提供体制のあり方を検討することで必要な体制整備、県民のQOLの維持に資する取組及び市町村への支援につながる。</p>						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△515	繰入金	△515					0	22,662
現計額	23,177		23,177					0	